

2022年6月8日

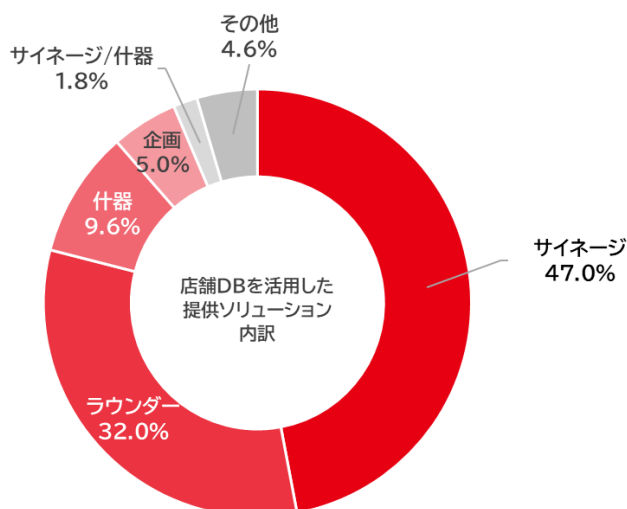
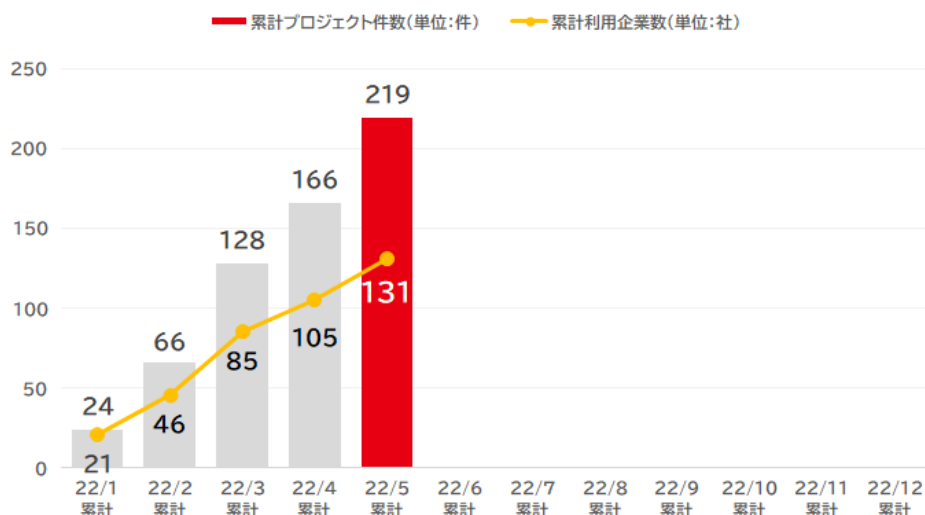
インパクトホールディングス株式会社（東証グロース・証券コード:6067）

2022年5月度 累計店舗DB提供数およびフィールド業務稼働件数のお知らせ

SDGs 販促を推進するインパクトホールディングス株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：福井 康夫、東証グロース・証券コード:6067、以下「当社」）は、ラウンダー、推奨販売、デジタルサイネージ、覆面調査等のフィールドマーケティングサービスを全国で展開しており、累計 860 万件超の業務実績、店舗 DB を蓄積しています。2022 年 5 月度の累計フィールド業務稼働件数をお知らせいたします。

◆ 累計店舗DB提供数 概況

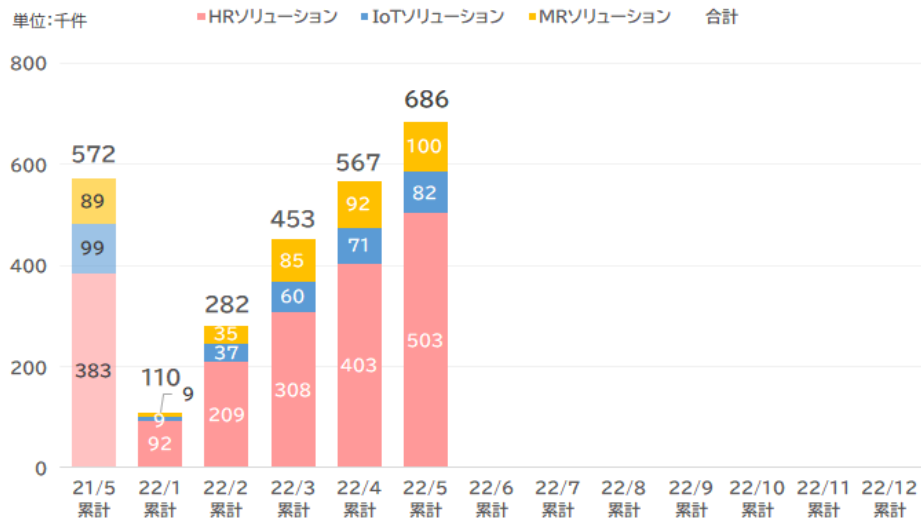
2022 年 5 月度の店舗DB累計利用企業数は 131 社、プロジェクト件数は 219 件となった。また、店舗DBを活用した提供ソリューションの内訳としては、サイネージが 47.0%、ラウンダーが 32.0%、什器が 9.6%の順に多い結果となった。



◆ 店舗 DB 活用事例

日雑メーカー様より、限られた予算で効率的かつ効果的に店舗巡回を行い、販促活動のテコ入れをしたいという要望に対し、日雑メーカー様が保有している商品配荷先店舗リストと、店舗 DB に蓄積している稼働データや商圈データ等を紐付けてランク付けを行い、巡回店舗を選定。選定した店舗をもとに店舗巡回を行い、巡回後 AI を活用して販促の効果検証を実施予定。販促活動の効果を最大化できるパターンを導き出すデータとして活用していく計画。

◆ 累計フィールド業務稼働件数 概況



- HR ソリューション事業は、売場メンテナンスや販促物設置ラウンドを中心に、HR ソリューション全体では前年同期比 31.3%増。
- IoT ソリューション事業は、前年同期比での出荷台数は下回っているが、高付加価値サイネージの出荷を軸に、売上高は堅調に推移。
- MR ソリューション事業は、流通小売チェーンの売場確認調査や、中止・延期をしていた覆面調査再開等もあり、前年同期比 12.1%増。

【注】

- ※ 案件により売上計上月が翌月、翌々月等になる場合もあり、稼働件数と売上計上月は連動していません。
- ※ 以前に比べ、提供ソリューションのライナップが増加しており、ソリューションごとで 1 件あたりの単価が大きく変動いたします。そのため、稼働件数が多い場合でも売上への寄与度が小さかったり、稼働件数が少ない場合でも売上への寄与度が大きかったりする等、稼働件数と売上は連動していません。
- ※ あくまで参考データとしてご参照ください。

◆ 店舗 DB とは

店舗 DB とは、当社グループが創業期よりラウンダー、推奨販売、覆面調査等のフィールドマーケティング業務レポート、デジタルサイネージの出荷台数、オンラインサイネージから取得した棚前消費者行動等から収集した累計 700 万件超のデータに加え、地域経済分析システム「RESAS(リーサス)」や政府統計ポータルサイト「e-Stat(イースタット)」等のオープンデータ、企業の店舗情報を集約した独自のデータベースです。AI 分析により無数の切り口を自動作成し、機械学習で切り口の優先順位付けを行い、効率良く施策の企画・立案、効率的かつ効果的な店頭販促企画を実施するための店舗を抽出することが可能です。

◆ 当社グループ事業セグメントについて

当社グループは、「売場を元気に、日本を元気に、そして世界を元気に！」という事業コンセプトのもと、HRソリューション事業、IoTソリューション事業、MRソリューション事業の3セグメント構成で店頭販促支援事業を推進しております。

【HRソリューション事業】 ラウンダー、推奨販売、販売員派遣、販促ツール出荷個口数、リゾートバイト派遣、人材派遣等の稼働人数

【IoTソリューション事業】 デジタルサイネージの出荷台数

【MRソリューション事業】 覆面調査を中心とした実地調査の調査実施件数

【本件に関するお問い合わせ】

インパクトホールディングス株式会社 広報担当

TEL:03-5464-8321 / E-mail:pr@impact-h.co.jp